I-O DATA

15型 タッチパネル
液晶ディスプレイ
LCD-A152F-T

取扱説明書

はじめに
1.準備しよう
2.接続しよう
3.タッチパネル
4.アームを取り付ける
便利な使い方
Display Managerを活用しよう
周波に合わせた最適な画面設定がパソコンのマウス操作で行えます。
困ったときには
その他

M-MANU200325-02

このたびは、弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。



I-O SafetyService アイオー セーフティ・サービス
万一の故障時にも安心してご利用いただく為の有償サービスです。優先電話(フリーダイヤル)受付や、故障時のスムーズな代品交換等、各種メニューを取り揃えております。詳細は下記弊社ホームページをご参照ください。
http://www.iodata.jp/iss/

R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています
SOY INK 大豆インキを使用しています

はじめに

別紙「必ずお読みください」もご覧ください。
安全上ご注意いただくことを記号を使って表示します。よくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

オンラインマニュアルを活用しよう

「LCDシリーズサポートソフト」(CD-ROM)内には、オンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルには、表示の調整/設定方法や、本製品の仕様について記載されています。



手順.1

添付の「LCDシリーズサポートソフト」(CD-ROM)を、CD-ROMドライブにセットします。

→自動的にオートランメニューが表示されます。

手順.2

「オンラインマニュアル」をクリックし、「LCD-A152F-T」を選択後「オンラインマニュアル」ボタンをクリックします。

→オンラインマニュアルが表示されます。

必ずお守りください

注意 **この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

手をはさまない **ディスプレイの角度および高さ調整時や設置作業時に、手や指をはさまないように気をつけてください。**けがの原因となることがあります。

輝点・滅点について

液晶ディスプレイは、表示面上に滅点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.9995%以上の有効画素と0.0005%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

VCCI規格について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

J-Mossについて

資源有効利用促進法、JIS C 0950に定める化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
http://www.iodata.jp/jmoss/

1.準備しよう

箱の中身を確認します

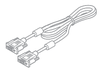
□ 液晶ディスプレイ本体



□ ACケーブル (約1.8m)



□ アナログ接続ケーブル (約1.8m)



□ オーディオケーブル (約1.8m)



□ ACアダプター (約1.5m)



□ USBケーブル (約1.8m)



□ タッチパネルドライバ (CD-ROM)
□ LCDシリーズサポートソフト (CD-ROM)
☑ LCD-A152F-T 取扱説明書(本書)
□ LCDシリーズ取扱説明書「必ずお読みください」
□ 「ビックアップリペアサービス」のご案内
□ ハードウェア保証書

ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にS/N(シリアル番号)が必要な場合があります。S/N は本製品の背面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC123456ZX)

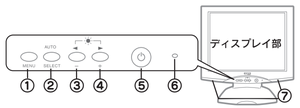
↓S/N(シリアル番号)をメモしてください。

ユーザー登録	http://www.iodata.jp/regist/
サポートソフトのダウンロード	http://www.iodata.jp/lib/

ご注意
- 万一、不足品がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 箱・梱包材は大切に保管し、修理など輸送の際にご使用ください。

各部の機能説明

正面



① [MENU]ボタン
調整/設定メニューの表示、調整/設定項目の決定などに使います。
長押し(約3秒)でメニューをロック/ロック解除できます。
ロック設定時はメニュー画面の表示、[−]ボタン、[+]ボタンの操作がロックされ、[調整/設定メニュー]の内容が変更されるのを防ぐことができます。
コンセントからACケーブルを抜いた場合、ロックは解除されます。

② [AUTO/SELECT]ボタン
画面の調整を自動で行います。また、調整/設定項目の決定に使います。

③ [−]ボタン
輝度を調整します。また、調整/設定メニューの選択や調整値を減らすときに使います。

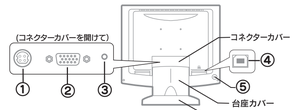
④ [+]ボタン
ミュートのオン/オフを行います。また、調整/設定メニューの選択や調整値を増やすときに使います。

⑤電源ボタン
電源のON、OFFを行います。

⑥ LEDランプ
電源がONになるとLEDランプが緑色に点灯し、省電力モード時は赤色になります。

⑦ スピーカー
音声を出力します。

背面



① DC INコネクター
添付のACアダプターを接続します。

② ANALOGコネクター
添付のアナログ接続ケーブルを接続します。

③ AUDIOコネクター
添付のオーディオケーブルを接続します。

④ USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

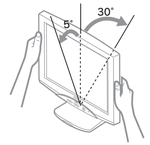
⑤ 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

2.接続しよう

チルト調整

本製品のディスプレイ部は前に5°、後ろに30°の範囲で調整してください。
調整の際は、右図のように両手で左右のフレーム部分を持ちながら角度の調節を行ってください。

注意 この範囲以上に倒そうとした場合、本製品が転倒するおそれがあります。



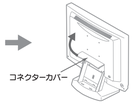
ケーブルを接続するとき

注意 手をはさまない
- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
- 作業の際には、手や指をはさまないように気をつけてください。

背面の台座カバーを外します。
台座カバーのくぼみに指をかけて、軽く上に引き上げて外します。



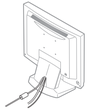
コネクターカバーを開けます。



ケーブルを接続し、コネクターカバーを閉じます。



ケーブルを台座カバーのくぼみに通して、台座カバーを閉じます。



パソコンに接続します

手順.1

添付のACケーブルをACアダプターに接続し、ACアダプターをDC INコネクターに接続します。

ACアダプターは、DC INコネクターの奥までしっかりと差し込んでください。

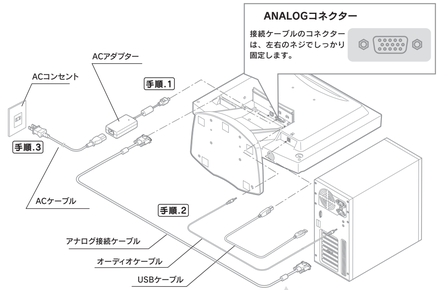
手順.2

本製品のコネクターとパソコンのコネクターを、添付の接続ケーブルで接続します。

アナログ接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクターの左右のネジを締めて固定してください。
本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3

本製品のACケーブルをACコンセントに接続します。



参考 パソコンの各コネクターの位置は、パソコンの取扱説明書にてご確認ください。

3.タッチパネル

タッチパネルを使う前に

タッチパネルを使用するには、本製品とパソコンを添付のUSBケーブルで接続し、「タッチパネルドライバ」をインストールする必要があります。
※接続方法は「パソコンに接続します」を参照。

ご注意 本製品のタッチパネルドライバソフトは、マルチモニターには対応しておりません。
他のタッチ機能の無いディスプレイと本製品をマルチモニター環境でお使いの場合は、[画面のプロパティ]で本製品を[プライマリ]に設定してください。
[セカンダリ]ではタッチ操作が正常に行えません。

インストールします

手順.1

本製品とパソコンの電源を入れます。

Windows Me/98の場合
[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。画面の指示にしたがってドライバ(USBヒューマンインターフェイス)をインストールしてください。

手順.2

CD-ROMドライブに、[タッチパネルドライバ]CD-ROMをセットします。
オートランメニューが表示されます。
※表示されない場合は、CD-ROM内の「RTPsetup.exe」をダブルクリックしてください。

手順.3

[USBタッチパネルドライバのインストール(&U)]をクリックします。

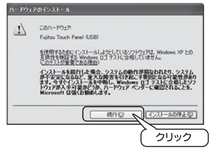


手順.4

[USBドライバのタイプ]は「7線式(S)」をクリックします。
以降は、画面の指示にしたがってインストールを行ってください。



以下の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



インストールの確認

① [マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]をクリックします。

② [システムのプロパティ]画面の[ハードウェア]タブをクリック→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

③ [ヒューマンインターフェイスデバイス]をクリック
→ [Fujitsu Touch Panel (USB)]と表示されていれば正しくインストールされています。

上記はWindows XPでの手順です。
OSによって手順は異なりますが、[ヒューマン インターフェイス デバイス]に[Fujitsu Touch Panel(USB)]が表示されていれば、正しくインストールされています。

タッチパネルの設定

[スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Fujitsu Touch Panel (USB)]から[補正ツール]または[タッチパネルの設定]を選択します。

補正ツール

タッチ位置の補正を行います。
[タッチパネルドライバ]のインストール後は、必ず行ってください。

①補正画面が表示されたら、「+」マークをタッチします。
順次表示された「+」マークをタッチします。
※全部で12点あります。
※タッチは4やっくり(約2秒)押して、離してください。
②補正が終わったら、[補正計算]をタッチします。
③テスト画面で補正結果を確認します。
④[保存して終了]をタッチします。

以上で補正は完了です。

タッチパネルの設定

タッチパネル操作時の[右クリック]、[Beep音]、[カーソルの表示/非表示]の設定を行います。

4.アームを取り付ける

必要に応じて台座を取り外し、VESA規格に準拠した市販のアームなどの固定器具を取り付けることができます。
アームや、アーム取り付け用ネジは別途ご用意ください。

注意
- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
- 作業の際には、柔らかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
- 電源を切り、全てのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。取り外したネジ、台座は大切に保管してください。

手をはさまない

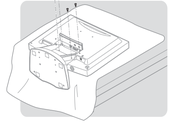
手順.1

本製品背面の台座カバーを外し、コネクターカバーを開けます。



手順.2

机の上などの平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして本製品を置きます。
（下図のように机の端に置いてください）
台座ネックの4個所のネジを外し、台座を外します。



手順.3

4個所のネジ穴を利用して、ご用意いただいた固定器具を取り付けてください。

固定用のネジは「M4×10mm」のものをご用意ください。本製品のスタンドを除いた質量は、約3.7Kgです。固定器具は本製品の質量に耐えられるような75mmピッチのものをご利用ください。

ネジ穴の位置



便利な使い方

Display Managerを活用しよう

「Display Manager」を使えば、マウス操作だけでディスプレイの画面設定ができます。

対応OS：Windows XP/2000/Me/98

ご注意 Display Managerをご利用いただくには、パソコンのグラフィックチップがDisplay Managerに対応している必要があります。必ず弊社ホームページにて対応環境をご確認ください。

※未対応の環境にはDisplay Managerをインストールしないでください。

※Display Managerをお使いにならない場合、サポートソフトをインストールする必要はありません。Display Managerをインストールしなくても、本製品は問題なくお使いいただけます。

手順.1

Windowsを起動します。

Windows Me /98の場合 ［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示される場合があります。表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックします。

手順.2

添付CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
→オートランメニューが起動します。

参考 自動的にオートランメニューが表示されない場合は、添付CD-ROM内にあるディスプレイ型の[AUTORUN]アイコンをダブルクリックしてください。

手順.3

［インストール/アンインストール］をクリックします。

手順.4

これ以降、画面のメッセージにしたがってインストールを行ってください。

参考 **以下のような画面が表示されたときには**



［続行］または［はい］ボタンをクリックします。
→インストールが続行されます。

これは、マイクロソフト社がWHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象とした認証手続きを実施しているものです。
本製品は認定を受けておりますが、問題なくお使いいただけます。

手順.5

Windows Me/98の場合のみ、Windowsを再起動します。

参考 **自動アップデートについて**

Display Managerを起動すると、[I-O Manager アップデート確認]の画面が表示される場合がありますので、任意のボタンをクリックします。



［はい］ボタンをクリックすると、インターネットに接続しアップデート情報を検索します。

※インターネットへの接続環境が必要です。

参考 **I-O Managerとは**

Display Managerの最新バージョンやサポートソフトのバージョンアップ情報を管理するプログラムです。

自動アップデートの設定 および I-O Managerの使い方については、I-O Managerのヘルプをご参照ください。

●I-O Managerのヘルプの参照方法

タスクトレイの[I-O Manager]アイコンを右クリックし、[ヘルプ]をクリックします。



参考 **ファイアウォール機能が有効になっている場合**

セキュリティソフトやOSのファイアウォール機能が有効となっている場合、Display Managerの通信が遮断され、自動アップデートを含む一部機能が正常に動作しません。この場合、セキュリティソフトやOSのファイアウォール設定を変更して、Display Managerの通信を可能にする必要があります。
（ファイアウォールの設定については、お使いのセキュリティソフト、またはOSの取扱説明書をご覧ください。）

参考 **Display Managerの使用方法**

Display Managerの使用方法については、Display Managerのヘルプをご参照ください。

●Display Managerのヘルプの参照方法

［スタート］→［プログラム（すべてのプログラム）］→［I-O DATAディスプレイマネージャー2］→［ディスプレイマネージャー2 ヘルプ］ を実行します。

困ったときには

Q1. 液晶ディスプレイのスピーカーから音が出ない

A 液晶ディスプレイとパソコンが正しくオーディオケーブルで接続されているかご確認ください。

A 液晶ディスプレイ前面のボタンで、音量を調整してみてください。また、パソコン本体側の音量を上げてみてください。

A パソコン側の音声出力がミュートになっていないかご確認ください。

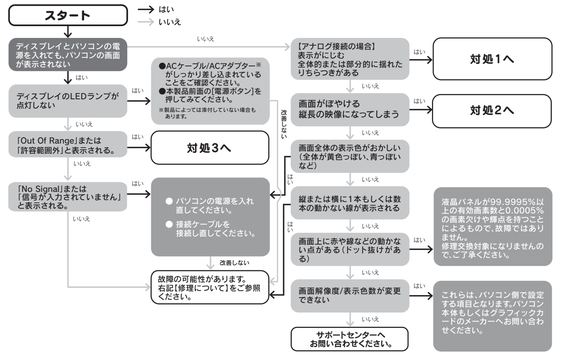
Q2. サポートソフトインストール時・インストール後のOS起動時にエラーメッセージが表示される

A サポートソフトを再インストールしてみてください。再インストールしても同様の現象が起こる場合は、お使いの環境が「Display Manager」に対応していない可能性があります。弊社ホームページにて動作環境をご確認ください。

Q3. 画面が表示されない または、画面の表示状態が異常である

A 右のフローチャートにしたがってチェックしてください。

フローチャート



対処 1

その 1 ［AUTO］ボタンを押して自動調整を行ってみてください。それでも改善されないようであれば、調整/設定メニューから［LCD調整］の各メニュー、［その他調整］の［スムージング］を行ってください。
（オンラインマニュアル参照）

その 2 各OS毎のリフレッシュレート（垂直周波数）を60Hzや75Hzにしてみてください。リフレッシュレートの設定を［60Hzや75Hz］に変更することにより改善される場合があります。
OSごとの変更手順は以下をご覧ください。

Windows XPの場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細設定］ボタン→［モニタ］タブ→［画面のリフレッシュレート］

Windows Me/98の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［アダプタ］タブ→［リフレッシュレート］

Windows 2000の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［モニタ］タブ→［画面のリフレッシュレート］

対処 2

「画面全体がぼやける」「縦長の映像になってしまう」という場合は、パソコンで設定されている解像度が本製品に最適な解像度になっていない場合があります。パソコンの解像度を本製品の最大表示解像度に設定してください。
（オンラインマニュアル［ハードウェア仕様］参照）

対処 3

パソコン側で本製品の仕様外の解像度やリフレッシュレート（垂直周波数）を設定されたためと思われます。以下の方法でパソコンの設定を変更してください。

手順.1

Windows起動ロゴが表示される前あたりで、キーボードの[F8]キーを断続的に何回か押します。
キーを押したままにしないでください。

手順.2

Windows XP/2000の場合 ［VGA モードを有効にする］を選択し、［Enter］キーを押します。

Windows Me/98の場合
- ［3.Safe Mode］を選択し、［Enter］キーを押します。→Windowsが起動します。
- デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［画面のプロパティ］が起動しますので、［設定］タブをクリックし、解像度を［640×480］もしくは［800×600］に設定し、［OK］ボタンをクリックします。
  変更できない状態であれば、そのまま［OK］ボタンをクリックします。
- Windowsを再起動します。

手順.3

- デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
- ［画面のプロパティ］が起動するので、［設定］タブをクリックし、本製品が対応している解像度内にて、改めて解像度を設定します。設定後、［適用］ボタンをクリックし、［OK］ボタンをクリックします。
  対応外の解像度が選択された場合でも、［ESC］キーを押せば元の解像度に復帰できます。

Windows XP/2000の場合は、Windowsを再起動します。

その他

修理について

1.依頼前に確認すること

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
修理の際に、製品ご to 取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

修理金額について

- 保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている［保証規定］に該当する場合は、有料となります。
  ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
  ※ハードウェア保証書に記載された保証期間にかかわらず、パネル、バックライトは一年保証となっておりますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
  ※弊社が販売終了してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、修理金額をご案内いたします。修理を行うということご返事をいただいてから修理をさせていただくこととなります。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないことご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

2.修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

シリアル番号などをメモに控え、お手元に保管ください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、ご発送いただいた日付をメモに控え、お手元に置いてください。
※製品名(Model Name)、シリアル番号(S/N)は、製品背面に貼られているシールに印字されています。

これらをご用意ください

- 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
  ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- 下の内容を書いたもの
  返送先[住所/氏名/（あれば）FAX番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OS など）、故障状況（どうなったか）

修理品を梱包してください

- 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- 絡送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
- ご購入時の製品箱がない場合は、以下のように厳重に梱包してください。梱包が不十分ですと、輸送中に製品が破損してしまいます。
  （梱包が不十分のために輸送中に製品が破損した場合は、有料修理となりますのでご注意ください。）
  ●液晶パネル部分に、保護するための板やダンボールなどを当ててください。
  ●製品が動かないように、緩衝材は上下左右、台座周辺に十分ご用意ください。

修理をご依頼ください

- 修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
  ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付されるお場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  ※本製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後5年間保有しています。修理の際に弊社の品質基準に適合した相当部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。
- 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めております。
本製品の電子部品、プリント基板、金属部品等には、重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、セレン、シアンと 1 素などが含まれる場合があります。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。
詳細は下記リサイクル窓口［アイ・オー エコステーション］までお問い合わせください。

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通して、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、下記リサイクル窓口［アイ・オー エコステーション］にて承ります。

¥ 料金について

リサイクル 液晶ディスプレイ本体の［PCリサイクルマーク］の有無により料金が異なります。なお、PCリサイクルマークがない弊社製液晶ディスプレイを2003年10月1日以降にご購入、ご家庭でご利用いただきました お客様には弊社が無料でPCリサイクルマークを提供し、回収・再資源化いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
→http://www.iodata.jp/support/

■リサイクル窓口
［アイ・オー エコステーション］専用ダイヤル
電話：076-260-3616
受付時間 9：30～12：00/13：00～17：00 月～金曜日（祝祭日を除く）
※リサイクルに関するお問い合わせのみ承っております。
その他のご質問につきましては、右記［お問い合わせ窓口］へご相談ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1.ホームページを確認する

［困ったときには］で解決できない場合は、サポート web ページ内の［製品Q&A、News］などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど
→http://www.iodata.jp/support/

2.解決できない場合は

それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口
住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社 アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：本社 076-260-3633 東京 03-3254-1092
FAX：本社 076-260-3360 東京 03-3254-9055
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日を除く）
インターネット：**http://www.iodata.jp/support/**

お知らせいただく事項について
1.ご使用の弊社製品名
2.ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3.ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケートなどの目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社/サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.2.27

Copyright (C) 2006-2008 I-O DATA DEVICE,INC. All Rights Reserved.